

広報 ふじかわ

6月号

昭和49年6月15日発行

No. 163

町のメモ

49年5月1日現在

| | |
|-----|----------------------|
| 人口 | 15,998人 |
| 増減 | 先月より +35人 |
| 男 | 7,901人 |
| 女 | 8,097人 |
| 世帯数 | 3,825世帯 |
| 面積 | 31,09km ² |

富士川町 企画課



座禅で精神修養

まちの若者たち

連合青年団員

社会人としての自覚を持った青年になろう、と連合青年団（小林英樹団長）は五月十一～十二日。一泊二日に渡って新町四十九の宗精寺で今年の研修会を開きました。

団員三十人参加のもと、十一日の午後六時から十二日の午後四時まで、細かく分けられた日程にしたがって研修。社会教育課長や青年団OBをまじえた「人間の良さとみにくさ」などテーマに懇談。

また、十二日の午前六時から三十分間は座禅。シーンと静まり返った早朝の境内で静座した青年たちが精神修養。十分、二十分と時間がたつにつれて足がしびれてか、しかめっ面の顔が多くなる。それでも我慢。五分前に住職が気合をかけて激励。やっとノルマの三十分がたち、ほっとした青年たちから有意義なときを過ごしたすがすがしい顔があった。九時からは、空カンを使って作った野外用の灰皿を持ち野田山ハイキング二十ヶ所にそれぞれ設置するなど、青年団活動を盛り上げました。

大切!あなたの清い票

県知事、参議院選7月7日は投票日です

第十回参議院議員通常選挙は、六月十四日公示され、七月七日に選挙が行なわれます。各県選出議員(地方区)は全国で定員七十六人。静岡県では定員二人のところ七氏が立候補。国選出議員(全国区)は五十四人のところに百十二氏が立候補しました。

また、竹山前県知事辞任のため県知事選挙が六月十二日告示され、三氏が立候補、同じく七月七日に選挙が行なわれます。

この三つの選挙が町内では、六つの投票所で行なわれます。あなたの一票が国政、あるいは県政をまかせる人を選ぶ大切な選挙です、よく考えて投票しましょう。

議院の場合昭和四十九年三月十二日以前からひきつづいて町内に住んでいる人。県知事は昭和四十九年三月十日以前からひきつづいて町内に住んでいる人です。

入場券は、六月三十日までになんさんのお手元にお届けしますが券の届かなかった人は町選挙管理委員会(TEL811111)へご連絡ください。

入場券がなくとも、選挙人名簿に登録されている人は投票できます。また、入場券を紛失してしまっただけでも、選挙人名簿をお持ちの方は投票所へお出掛けください。

投票所は

指定のところで

あなたの投票所は入場券に書いてあるところと違います。間違っても投票所へ行っても投票できませんので、入場券をよく見てみてください。

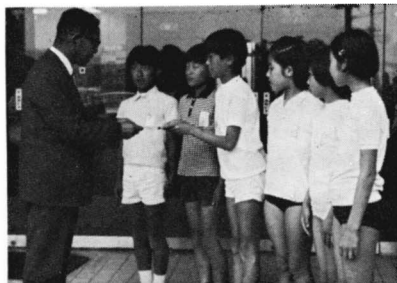
選挙権のある人は!

あなたの投票所は入場券に書いてあるところと違います。間違っても投票所へ行っても投票できませんので、入場券をよく見てみてください。

各投票所の有権者

(六月十日現在)

- 〔投票所〕
- 木島公会堂(第一投票所)
木島、小山、室野
有権者 合計五二五五人
男二五七人 女二六八八人
- 町立図書館(第二投票所)
相生町、上町、舟山町、坂下、旭町
有権者 合計三三九三人
男一一四〇人 女一二五三人
- 中之郷中部作業所(第三投票所)
堺町、川坂、新町、新町四十九宮町、小池、鍵穴
有権者 合計二六三五五人
男一三〇八人 女一三二七人
- 本通り公会堂(第四投票所)
本通一、本通三・四、幸町、東町一・二、日の出町
有権者 合計二一六七七人
男一〇六四人 女一一〇三人
- 南松野公会堂(第五投票所)
南町、富士見町、桑木穴、八幡町
有権者 合計一九〇〇人
男九四五人 女九五五人
- 北松野公会堂(第六投票所)
清水町、大北町、儘下町、大代有権者 合計一四二九人
男七〇〇人 女七二九人
- 町有権者合計一一〇四九人
男五四一四人 女五六三五人



義捐金を贈る一小児童

南伊豆のり災地に 義捐金などをどける

五月九日朝、突如として襲った地震は、南伊豆地方に大きな被害をもたらしました。

町社会福祉協議会は、南伊豆地方救援義捐金受付所を設け、町民のみならずからの「愛の手」をお願いしていました。

この結果、五月中旬までに次のような援助物資や義捐金が集ったので同会は、五月二十二日に直接り災地にとどけました。

- 六一、七八八円 一小児童
- 三四、一七四円 役場職員一同
- 三〇、〇〇〇円 区長会
- 二六、八四七円 連合青年団
- 二〇、〇〇〇円 議会議員一同
- 一〇、〇四一元 永精寺身延会
- 一〇、〇〇〇円 ポイ第三団

投票順序は

県知事、地方区、全国区

まちがって書くと無効です

今度の選挙では、参議院議員の全国区と地方区、それに県知事の三種別の投票を行なうことになり、投票所は混雑すると思えます。投票所は混雑すると思えます。投票所は混雑すると思えます。

次に、参議院選挙地方区の投票用紙(クリーム色の紙に黒字で印刷)を係から受け取り、次の記載台へいって候補者の氏名(氏名掲示があります)を書き投票箱へ。

まず、入場券を各投票所の受付係に示してください。係が名簿と照合して県知事選挙の投票用紙(白い紙に黒字で印刷)をお渡しします。記載台に候補者の氏名が

台で候補の氏名を書いて投票箱へ投票してください。

紙に参議院議員の候補者を書いた場合は、無効投票になりますので順序をおまじがえのないようにしてください。

木島作業所から 木島公会堂に変更

木島、小山、室野地区の第一投票所は、今まで木島作業所を投票所としてきましたが、今回の選挙に限り、木島公会堂を投票所としましたのでお間違いないようになっています。

当日、用事のある人は 不在者投票で

七月七日の投票日に仕事や旅行など、やむえない用事があって投票所へ出掛けられない人は、前もって役場で投票することができます。そのときには、印鑑をお持ちになってください。



善意銀行寄託

(2月~4月)

- 一、五〇〇円 千島会舟山町
- 三、〇〇〇円 相寿会相生町
- 三、〇〇〇円 多芸忠夫舟山町
- 三、〇〇〇円 奉塔会、旭町
- 二、一〇〇円 義捐金箱
- 二、〇〇〇円 太田彰一坂下
- 一、一八〇円、原ふく半在家
- 石けん、砂糖、洗剤などの物資
- 望月輝雄 坂下

中小企業に 夏季資金を融資

ただいま県では、夏季の中小企業資金あつた融資を受けています。ご希望の中小企業経営者は、七月十五日までに役場、または商工会でお尋ねください。

晴れの叙勲

坪内氏 勲五等瑞宝章 石川氏 勲六等瑞宝章



勲五等瑞宝章
坪内佐吉氏

政治、経済、教育、福祉など各分野にわたって長年、献身的な努力を続けた人たちに贈られる春の生存者叙勲は、天皇誕生日の四月二十九日に発表され、当町から坪内佐吉氏、石川均氏の二人が勲五等、勲六等瑞宝章をそれぞれ受賞しました。

この祝賀会が五月二十六日、第一小学校体育館で開かれ中川町長原県議会議員など約二百五十人の



坪内、石川両氏の叙勲祝賀会

坪内佐吉氏(本通四)明治三十六年五月二十日生(七十一歳)、(株)坪内工業代表取締役は、昭和七年に町消防団に運転技術者の技術嘱託として協力。十九年に同団に入団、分団長、本部長、副分団長を歴任して二十八年に団長に就任四十七年十二月まで団員通算在職三十五年、団長職十九年の長い間「火の守り役」として町消防防炎面の発展に貢献しました。また、昭和三十四年四月



勲六等瑞宝章
石川 均氏

石川均氏(儘下町)明治三十五年二月十八日生(七十二歳)農業は、昭和二十六年四月に松野村議會議員に当選。三十二年の町村合併により町議會議員となり、四十二年まで通算四期、町自治の振興発展に大きな功績を残しました。

このほか、町代表監査委員など各種委員を歴任、今なお町政の元老格として郷土の発展に献身しています。また、北松野簡易水道の建設、県道富士宮由比線の開通にはリーダー格として貢献。これらの実績が認められて内閣総理大臣から勲六等瑞宝章が贈られたものです。同氏は、過去に日本放送協会より功労章、県、全国町村議會議長会長、富士川町長から自治功労章を授与されています。

防犯功労者に 佐野安男氏

県連合防犯協会の総会は、五月十日に県庁で開かれ、席上、防犯功労者として蒲原警察署管内から本通り一丁目区長佐野安男氏が表彰されました。これは、一昨年から同氏が防犯連絡員として常に担当地域を監視事件を未然に防いだことが認められたものです。

斉藤新一郎さんを 表彰

清水税務署管内青色申告会は、五月二十四日、清水商工会議所で第二十二回通常総会を開きましたその席上、当町の斉藤新一郎氏(坂下)を優良会員として表彰しました。

ICU装置など 医療機器を充実

共立蒲原総合病院は、昭和四十六年度から医療機器整備三ヵ年計画をたて、医療機器の充実整備を図ってきましたが、このほど最終年度として総額千五百万円で十五点の新鋭機器を導入しました。

そのおもな機器は、重度患者の心電図、脈拍、術後等綿密な総合監視のできるICU監視装置。新生児、乳幼児の術前術後のきめ細やかな看護機能を具備したアトム小児術後快復保育器移動困難な患者に脳機能を早期に診断のできるポータル脳波計。下行結腸以下の腸管の観察生検等により早期発見が的確に診断できる大腸ファイバースコープ等導入して、成人病検診等の推進を図っています。病院では、このほかにも財政の許す限り最新の医療機器を導入し、地域住民に高度な医療の提供と的確な診断を図ることを目的としています。(共立蒲原総合病院)

「求む」こどもの本

宇多利児童館では、子ども用の本が不足しています。各家庭で不用になった絵本や児童文学書がありましたら、同児童館に寄付してください。

同児童館の図書室には四百冊程度の書物があり、毎日約三十人の子どもたちが利用しています。しかし、すでに古くなっていたり、やぶれたりしている本も多く、年間四十冊くらい購入し、補充していますが、まだまだ不足している状態です。このため、各家庭にある絵本や児童文学書など子ども用の本で、すでに不用になっている書物がありましたらどんなものでも結構です。無料で同児童館へ寄付してください。

富士川での 投網やな漁は不法

最近富士川でまき網、投網、やな漁でアユ、ウグイ、カニ、ウナギなどの魚類を捕獲する者が多くなっていますが、これは県条例規則で禁止されています。県では、監視を厳しくして取締りを行なう方針ですので、前記のような方法で捕獲しないようにしましょう。一本づりや友づりは許可されています。ただし、産卵期である十月十一日から十一月十五日までは、国鉄東海道本線上流橋から富士川河口までの間、一本づりや友づりなども捕獲禁止になります。また、メジロなどの野鳥の不法捕獲は禁止されています。

注意 光化学スモッグに

今年も光化学スモッグによる大気汚染が各地でひんぱんに起り、注意報や警報が発令される、喜ばしくないシーズンになってきました。

県はこの対策に、地域を各ブロックに分けてオキシダント測定機を配置、大気汚染濃度を測定し0、13PPM以上になったとき県民に注意を呼びかけます。町では、蒲原町役場に設置してあるオキシダント測定機が0、13PPM以上の濃度数値を記録し気象条件が相当時間この濃度を維

持、または上昇すると判断したとき注意報、あるいは警報を発令する。一般町民や燃料消費協力工場に次の方法でお知らせします。
◎小中学校、幼、保育園に電話で連絡する。
◎有線放送を通じて一般に周知する。
◎緊急時協力工場に燃料使用料を二十割から四十割の削減を要請(県ではテレビ、ラジオを通して一般に広報します)
SBSテレビ(月々金) 11時40分
(土) 11時45分
(日) 11時55分
SBSラジオ(月々土) 10時57分
(日) 10時20分

婦人部の設立を 納税貯蓄組合連合会総会

今年のおもな事業としては、広報紙の発行(年二回全戸配布)小中学校児童生徒を対象にポスター、習字など納税作品の募集。支部長、単位組合長を対象に税に対する知識の研修会。毎月一回納税者を対象に納税相談。優良組合を

町納税貯蓄組合連合会の総会は五月二十日、商工会館で開かれ、前年度の決算や今年の事業、新役員などを決めました。今年のおもな事業としては、広報紙の発行(年二回全戸配布)小中学校児童生徒を対象にポスター、習字など納税作品の募集。支部長、単位組合長を対象に税に対する知識の研修会。毎月一回納税者を対象に納税相談。優良組合を

テレビ静岡 (月々金) 10時30分
(土、日) 10時30分
NHKテレビ(日々土) 11時56分
NHKラジオ(日々土) 11時56分
注意すること
光化学スモッグ注意報や警報が発令されましたら、次のことを注意しましょう。
①屋外になるべくでない
②屋外での運動はさける
③不必要な運転をしない
④もし、目やのどに刺激を感じたときは洗眼やうがいをする。とくに異常を感じたら役場産業公害課に連絡してください。

表彰。税について婦人層の理解と協力を得るために婦人部設立の推進を行ないます。新しい役員は次のとおりです。
会長 奥村皖英
副会長 宇佐美英三 志村真一
理事 斉藤重治 伏見益司
芦沢昌美 斉藤武 天野修次
宇佐美福利
監事 神戸鹿治 斉藤常正

神だのみ!

なかなか減らない 富沢線の事故防止に

今年の四月になってから、県道富士川富沢線で死亡事故三件がたつづけに発生。このため、五月七日に交通安全を願って祈願祭が行なわれました。同県道は、道幅が狭いうえに大型車の通行量が多く、蒲原警察署は駐車禁止や四十キロ速度制限など実施して事故防止につとめています。事故が減少しません。

今年になって蒲原署内の事故は減っているのに、同県道だけは相変わらずで、池田蒲原署長も「国道一号线と同県道にしばって、重点的に取締りや指導をする」と至上命令をだしています。同日の祈願祭には、交通安全協会、中川町長、小中学校長、PTA、蒲原署員ら約三十人が出席。南松野村方商店横の県道脇の空地で、なかなか減らない交通事故防止を願ってお祈りをしました。

これから雨期になると、交通事故が発生しやすい状態になりますので、運転者も歩行者も十分気を付けてください。

一人の大家

まきの木教室

明治生まれのお年寄りを対象に「趣味と学習の場を提供し、楽しい余生を送ってもらおう」と、まきの木教室は五月十五日、老人福祉センターで開講式を開き、学習生百一人のもと一年間学んで行くことになりました。

昨年を三十人以上も上回る老人の積極的な参加で、すっかり定着ハイキング、詩吟など七つのクラブを設け、趣味に応じて一人二つ以上のクラブに加入、一クラブ月一回、合同学習月一回を三月末まで行ないます。中でもある老人は五つのクラブに加入積極的な学習意欲がうかがえます。とくに人気のあるものは盆栽、ハイキングの両クラブです。

今年の平均年齢は六十八・五歳最高齢者は上町の斉藤もとさん(八四)と新町の浦田宗策さん(八一)です。



まきの木教室開講式であいさつする中川町長

好評なふよう教室

「余暇を生みだし、趣味と実益を兼ねて教養を深めよう」と今年度のふよう教室は、大正、昭和生まれの主婦を対象に五月十六日、老人福祉センターで開講式が開かれました。

今年もフラワーデザイン、短歌

墨絵、茶道、手芸編物の五つのクラブに分かれて、それぞれの分野で自己の技術を向上させようとしています。

学習生も百二十一人と年々多くなり、好評です。中には二十二歳の若い主婦も参加しています。

正しいしつけを勉強

家庭教育学級もスタート

「幼児への理解の姿勢とアドバイスを学習し、幼児教育に対する自信をつける」という目的で、今年も幼児(保育園、幼稚園)をもつ母親を対象に家庭教育学級の開講式は、五月二十五日、老人福祉センターで開かれました。

学級生三十七人でスタート。年間十回の学習を通じて家庭教育の必要性、家庭での子どもへのしつけ現代っ子の心理などを講師のはなし、映画、テキスト、学級生同志の話し合いの中から身につけ、理想的なよい家庭、よき母を自覚し勉強していきます。

三十、四十代の男子壮年を対象に、激動の社会に対処して地域の特質や課題、自治行政の現状を学習することを目的として、成人の生き方や役割りを果たすに必要な教養を身につけよう、と短期成人学級は六月十四日、老人福祉センター

町の中堅 30・40代も学習

親子約百人の参加のもと、親子の写生大会は五月十九日、宇多利児童館のまわりを会場に開催されました。この結果次の子どもたちが入賞しました。

【特選】

下江なおき、長島千恵(幼児)

大石なおみ、雨木はなえ、田中み子(一年) 天野ふき子(二年)

高橋信治(三年) 佐藤和彦(四年)

清剛裕(六年) 五味秀雄(一般)

親子写生大会入賞者

第二十九回国体軟式野球、県代表を決める清水ブロック庵原支部大会決勝戦は、五月十九日、第二中学校グラウンドで行なわれ、勝ち残ってきた当町の富士川エリートと浦原ガスタームが対戦、十一対一の大差で富士川エリート(若野

郡代表に 富士川エリート

今年度の青年学級の開講式は、六月十八日夜、学級生三十人参加のもと、老人福祉センターで開かれました。

青年期にむかえる問題や課題をさぐりながら教養を深め、若人の人間関係を密にして社会に対処する姿勢を養う、という目的で一年間「青年期の特質」「生き方、考え方」「青年と老人」などの講義ハイキング、研修旅行なども計画これらを通じて学習していきます

青年も勉強

孝之監督) チームが優勝しました。

これにより、清水ブロック戦に支部代表として出場することになりました。

県政モニター決まる

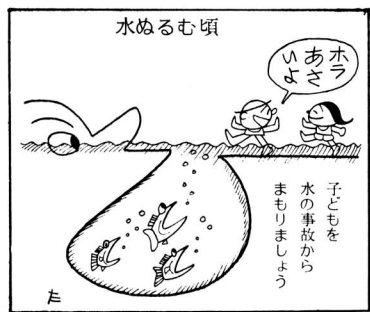
四十九年度県政モニターが決まりました。

モニターの仕事は、県政に対する意見、要望、批判など地域住民の声を県政に反映させるのが主な目的です。

県下で約二百五十人が委嘱され、四月一日から来年の三月三十一日までの任期になっています。当町のモニターは次の二人です。

佐藤和宣(宮町) 会社員

若杉三哉(南町) 自営業



狩猟者の講習会開かれる

狩猟はだれでもできるものではありません。法律に基づいて狩猟ができる資格を取得しなければなりません。その資格を与える目的で開くのが狩猟者講習会です。

今年も静岡林業事務所管内では、六月二十五日から九月四日まで講習会を各地で行ないます。受講を希望する人は次のことに注意してください。

講習会の種類

(甲種) 網、わなの猟具を使って狩猟をしようとする人。

(乙、丙種) ライフル銃、散弾銃、ガス銃、空気銃を使って狩猟をしようとする。

受講申込

受講者は、受講申込書に必要な事項を記入し、講習日の十日前までに手数料を添えて町産業公害課、または猟友会に申込んでください。申込用紙は林業事務所、町または猟友会にあります。

講習手数料

講習手数料は、初心者課程の甲種は七百円、乙、丙種は千五百円、経験者課程は四百円です。

国保でかかる老人医療

請求書を病院に提出しなくてよい

老人医療費請求書は、今まで個人が役場から病院に提出していましたが、五月一日から国民健康保険でかかる人に限り、この手間が省けることになっています。

老人医療費無料化は、七十歳以上の老人(ねたきり老人は六十五歳以上)を対象に昨年一月一日から実施され、すでに医療費受給者証が手渡されていて、自費で払っていた自己負担分を支払わなくてもよいことになっています。

しかし医療費請求書は、いちいち役場で受けとって病院に提出するようになっていて、大変手間がかかっていました。そこで町福祉課では、医療費請求書を前もって病院に配布。国民健康保険証で病院にかかる人だけこの手間をはぶくよう五月一日から改善しました。

したがって、役場に医療費請求書を受け取りにこなくてもよいことになっていますので、お間違いないようにしてください。

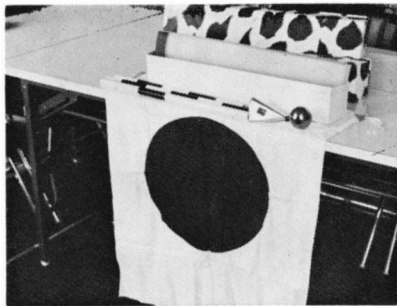
なお、国民健康保険以外の場合は、従前どおりです。



浦原ライオンズクラブ 町営婚姻者に 国旗を贈呈

祝祭日に国旗を掲げようと、浦原ライオンズクラブ(奥村会長)は、十年前から町営結婚式で結ばれたカップルに国旗を無料で贈呈しています。

町は「結婚式の簡素化」を目的として、昭和三十三年から町立図書館ではじめて、その後、四十年に老人福祉センターが建設されたのを機に同所に移し、現在まで約



町営婚姻者に贈られる国旗

四百九十組を送りだしています。浦原ライオンズクラブは、祝祭日に国旗を掲げる家庭が少なくない昨今を憂慮して、この啓発にと、町営で結婚式をあげるカップルに昭和四十年から無料で贈呈。すでに四百本にもぼって、婚姻者に大変喜ばれています。今後同会は、事業計画にあけて実施して行く方針です。

広報通信員

今年度の広報通信員が決まりました。

町に対する意見や苦情、地域のおもしろい話しや行事を、次の各担当の通信員か、役場広報係にお話してください。

| 担当地区 | 氏名 | 住所 |
|------|------|-----|
| 木島 | 芦川和美 | 木島 |
| 岩淵 | 望月由己 | 上町 |
| 中之郷 | 古木悦雄 | 東町 |
| 南松野 | 小林英樹 | 南町 |
| 北松野 | 杉山好明 | 大北町 |

戸籍の窓

49・4・20～5・19 (敬称略)

おめでた

| | | |
|-----|--------|-------|
| 区名 | 出生児 | 保護者続柄 |
| 坂下 | 野原 香織 | 勇 長女 |
| 相生町 | 望月 直人 | 広司 二男 |
| 〃 | 米倉 依里 | 由和 長女 |
| 堺町 | 天野 実 | 辰男 二男 |
| 川坂 | 望月 美樹 | 不二雄長女 |
| 〃 | 望月 卓哉 | 敏光 長男 |
| 新町 | 野沢 信広 | 廣太郎二男 |
| 〃 | 小永井和代 | 彰好 長女 |
| 〃 | 北条 香絵 | 雅紀 〃 |
| 宮町 | 高須 武 連 | 長男 |
| 〃 | 柴田美どり | 一恵 二女 |
| 小池 | 森尾 陽子 | 順次 長女 |

| | | | |
|-----|-------|----|----|
| 小池 | 高瀬佳世子 | 定雄 | 長女 |
| 幸町 | 天野 涼子 | 高司 | 〃 |
| 〃 | 中山 章 | 巖 | 長男 |
| 〃 | 佐藤 功二 | 由亘 | 二男 |
| 東町一 | 堀池 幸治 | 利幸 | 長男 |
| 東町二 | 佐野 文彦 | 忠 | 〃 |
| 南町 | 長沼志津江 | 孝之 | 長女 |
| 〃 | 望月 賢一 | 岩夫 | 長男 |
| 〃 | 望月 保江 | 政司 | 二女 |
| 〃 | 望月 望月 | 政夫 | 長男 |
| 大北町 | 阿部 みえ | 光男 | 長女 |

よろこび

| | | | |
|-----|-------|-----|-----|
| 区名 | 新 郎 | 新 婦 | 旧 姓 |
| 木島 | 宇佐美佳章 | 厚子 | 長島 |
| 〃 | 角替 喜道 | 時枝 | 大石 |
| 坂下 | 長谷川好洋 | とし江 | 山仲 |
| 川坂 | 箕 憲一 | 恵美子 | 成川 |
| 新町 | 伊東 伸一 | とめ代 | 矢川 |
| 四十九 | 関 秀幸 | 陽子 | 望月 |

おしあわせに

| | | |
|-----|-------|------|
| 区名 | 氏 名 | 転出先 |
| 上町 | 清水あや子 | 由比町 |
| 坂下 | 小田 京子 | 横浜市 |
| 相生町 | 植松 富代 | 沼津市 |
| 旭町 | 望月美知子 | 富士宮市 |

かなしみ

| | | |
|-----|-------|-----|
| 区名 | 氏 名 | 年 齡 |
| 新町 | 加藤 くま | 六七 |
| 幸町 | 吉川 實 | 四六 |
| 東町一 | 井出せつじ | 五八 |
| 〃 | 鈴木 廣直 | 六〇 |
| 東町二 | 芦川 のぶ | 七〇 |
| 大北町 | 佐野 つな | 八六 |



五月詠草 天野 寛選

本通 長橋 安子
菜食は血を淨むると云ひ給う僧の傍らに露の皮むく
宮町 山田たか子

残業の子のかえり来む時となり歌会の席を惜しみつつ立つ
宮町 浦田 次子

夫逝きて半年経ちしこの宵に履歴書したたむ記憶たどりて
相生町 長谷川ゆり子

柿若葉そよぐ木かげに鎌を研ぐ隣りの畑の豊に話しつつ
宮町 若月 幸江

母の日に母がたましい木斛は形見となりて今咲き盛る
宮町 荻野 敏音

会えばみな悲観説のみ唱えしが若葉する蜜柑花咲きそめつ
本通一 田村 タカ

たくわんの塩の甘きを気にしつつ八十五の姑来む冬を云う
坂下 植松 秀子

枕辺にわがたずさえし山草のひとりしずかを愛しみたまえり
四十九 塩川 恒子

新築の樋音ひびかう山にいて若芽立つ茶を母と摘みおり
旭町 飯野よし子

ゆりやな貝住める見島を恋ひ給ふ御製を彫りしいしぶみ立てり

—すべての子に生がいを—

知恵おくれの子は

どうして (その三)

知恵おくれの子ができる原因には、妊婦中のいろいろな病気もありますが、とくに恐ろしいのは梅毒です。そのほか糖尿病や貧血症も気をつけなければなりません。

また、現在大きな問題になってきた排気ガスやスモッグなど、いわゆる一酸化炭素による空気汚染も見のがせません。酸素欠乏が、か人間にとって恐ろしいかは、

このほか、赤ちゃん時代の病気を事故も脳の発達に大きな影響をあたえます。とくにウイルス感染は直接脳をおかすことが多いので、以上お知らせしてきたように、